

一年を振り返って

区長部

区長部の一年を振り返って

区長部長 島田 和幸

令和7年度は「第三次若槻まちづくり計画」の3年目で、「住んでみたいまち、住んで良かったまち 若槻」を目指して区長部の活動に取り組んできました。主な活動を振り返ります。

1. 「ご近所支え合い運動」の取り組み

災害時はもとより、身近な火災、事件、事故などの発生時に、ご近所で緊急連絡や共助ができる仕組みを構築しようとする活動です。特に避難行動要支援者については、民生児童委員の協力を得て、要支援者の抽出、支援者の選定、避難計画の作成などを進めてきました。

2. 第8回若槻総フェスタの開催

11月19日(日)、若槻コミュニティセンターで1,000名を超える皆様に参加していただき開催されました。清泉大学学生や北部中学校生徒の皆さんにボランティアとしてお手伝いいただきました。

3. 若槻コミュニティセンター建設推進委員会の開催

若槻コミュニティセンターの早期建替えに向け、若槻コミュニティセンター建設推進委員会を立ち上げ、長野市担当課を交えて建設に向けた準備を開始しました。すぐには実現しませんが、今後も機会をみて働きかけていきます。

4. 区長部視察研修

11月27日(木)、区長、副区長などで

「大豆島総合市民センター」と「中条交流センター(中条総合市民センター)」を視察しました。若槻コミュニティセンターの将来の建替えの参考となりました。

5. 浅川地区住民自治協議会との情報交換会

6月27日(金)、若槻地区、浅川地区の区長など19名が出席し、各地区の抱える課題などについて意見交換をしました。

6. 防災部会

自主防災会連絡協議会を開催したほか、災害対策本部設置訓練、情報伝達訓練、防災研修を実施しました。



中条交流センター



大豆島総合市民センター

若槻地区の生活環境の向上と地域の支え合いを推進し、より住み良い若槻にしていきたいと思えます。今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひします。

生活安全部

生活安全部の一年を振り返って

生活安全部長 八木 和久

生活安全部は、防犯部会と交通安全部会の2部会にて構成しています。防犯部会は部会員を中心に地区内で4種類のパトロールを行い地域の安全を見守っています。交通安全部会は部会員により道面表示を整備したり各区にて交通安全防犯に関わる教室を開催して区民および高齢者の安全安心を図っています。

【防犯部会事業】

1. こども見守りパトロール(毎月第4水曜日)

小学校の通学路の主な交差点にて、下校の児童を見守りました。

2. 車で見守るパトロール(毎月第1木曜日)

青色パトライト車で通学路道路を巡回しました。

3. 青少年地域定期パトロール(毎月第3月曜日)

地域内の店舗、遊戯施設などを巡回しました。

4. 防犯パトロール(地区任意)

各地区で区独自に防犯パトロールを実施しました。

【交通安全部会事業】

1. 市道への白線塗布(4~5月)

スプレー方式により市道の停止線等に白色塗布を実施しました。

2. 交通安全防犯教室(6月)

合同開催を含め全7会場にて教室を開催しました。

3. 児童への街頭指導(4、9月)

区ごとに登校時通学路で見守りを実施しました。

今後とも生活安全部は若槻地域のために他のコミわか事業にも協力し支援していきたくと思えますので宜しくお願い致します。



こども見守りパトロール